

## 「2R」啓発 イベント参加報告

整理番号: 20180715

<b>イベント名</b>	第44回 アクト通りふれあいデイ
--------------	------------------

<b>実施内容</b>	
<b>活動日時</b>	平成30年7月15日(日) 8:30~12:30
<b>活動場所</b>	アクト通りロータリー南側
<b>活動者名</b>	村河、藤田、高根
<b>詳細</b>	①エコライフはままつ「移動もつたいない市」開催 ②「ごみゼロカフェ」市民意見聴取と参加者募集 配布物:「スッキリ☆エコ自慢」冊子、生ごみ減量グッズ、雑がみ啓発グッズ ③楽器のリユース事業 ④エコ・イベント:「リユース貸出食器の紹介」と貸出

<b>事業の様子と成果</b>	<p>ブースへの参加人数:69名                  移動もつたいない市:リユース量 2.25kg 寄付者2名 衣類5点                  スッキリエコ自慢冊子 2冊、2R実践メモ帳 2冊、楽器・食器啓発チラシ 2枚、ごみゼロカフェ 1枚、啓発うちわ 15枚                  浜松市クルーチョイスアンケート 22名                  ※クルーチョイスの取り組みを今日知った人が約8割</p> <p>貸出リユース食器:申込68個⇒使用個数36個                  イベント時にリユース食器の利用を検討したいとの意見が1件ありました。</p> <p><b>【利用者の声】</b> 良い 10名 利用したくない 5名 (合計 15名)                  &lt;良い意見&gt;                  ・ガラスの食器は、涼しさを感じることが出来て良い。おいしく感じる 等 7名                  ・外のイベントで陶器の使って食べる事で、子ども達に物を大切にする気持ちを伝えることが出来る。                  ・貸出リユース食器に賛成です。私は、普段から家族で割り箸などの使い捨て商品は、使いたくないと思い行動しています。今回、イベントでも飲食がリユース食器の使用で安心しました。                  ・子ども(4歳女子)には、普段から物を大切にする事を教えています。食器など陶器やガラス製品については、大切に扱わないと壊れてしまうことを伝えていきます。その成果として、子どもが使う食器について考えて使うようになりました。屋外イベント等で使い捨てのプラスチック容器で飲食が出されなければ、食べられる分だけを注文できる。椅子に座って落ち着いて食べてくれる。取組に賛成します。</p> <p>&lt;利用したくない意見&gt;                  ・子どもがガラスの食器を使うのは心配。(割れて怪我をすることが心配。) 3名                  ・簡単に捨てられるから、プラ容器が良い。                  ・貸出では、持帰りが出来ない。</p> <p><b>【ごみゼロカフェ】市民の声</b>                  困っている:ごみの出し方のルールが難しい。プラスチック ⇒汚れていたら「もえるごみ」の区別ごみが出せなくなったら:助け合いのためのボランティア組織をつくるべき。気軽に頼めるように。</p>
-----------------	---

**記録添付**

